

平成 29 年度 第 1 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 議事録			
開催日時	平成 29 年 8 月 4 日（金）	会 場	（一社）神奈川県建築士事務所協会 2 階会議室
出席者 （○）	担 当 副 会 長：○福田亮一 委 員 長：○永島優子 副 委 員 長：○千賀浩一 委 員：部会長 副部会長 部会員 伝統構法部会 ○山中信悟 ○高野淳一 ○内田幸夫 ×相馬立夫 ○赤川真理 ○岩間幸司 大型・耐火木造部会 （千賀浩一） 木造技術部会 ○寺坂良明 ○堀池恒史 ×志村孝次 ○高橋英二 ○神田 暁 ○石関五郎		
【第 1 部】 （1）副会長挨拶 福田副会長より挨拶 （2）議事録について （今回担当：山中） （3）委員長より 資料説明 永島委員長より説明 （4）各部会 今年度活動内容および日程の確認 講習会企画書・予算など 資料 3 について（予算等） →新規発足の体制の為、技術専門委員会（木造部会）にて承認されている予算しか現状では確保できていない。その為資料以外の事業をするためには理事会の承認が必要となる。 先行して企画書を提出する必要がある為 奇数月第 1 開催の総財務、奇数月第 1 開催の理事会へ間に合うように作成すること。作成要項は資料 2 参照 ※各予算には事務局経費（職員人件費）が掛かるので計上をすること。 ①伝統構法部会 →講習担当：山中、高野、見学会担当：内田 年 4 回程度（2 か年度可）講習会開催、見学会は適宜開催 市等行政などからの相談窓口の作成、民間相談においても経費等の取決めを作成し対応していく。 チラシやHPを作成し順次整えていく ※10／28 建築士会開催予定の講習会（限界耐力計算法：檜原氏）への協同を調整する。 ②大型・耐火木造部会 →見学会開催（ナイスへ協力要請）。企画を通じて部会員を増やしていく予定。 ③木造技術部会 →インスペクション等へ活動の幅を広げていけるかの検討を行う。 （5）規程検討 ※資料:規定案参照 資料 4 委員会規定について →2 案作成。内容はどちらも同じで表現が違う。・・・案 1 にて委員会では決定とする。 （6）その他 ・8/18 委員長会議について ・次回 正副部会長会議日程 10 月 11 日 14：30～地下会議室			
【第 2 部】 （1）副会長挨拶 福田副会長より挨拶 （2）委嘱状授受 （3）委員長より 正副部会長会議報告 経費等の算出は規定ではなく細則で今後定めていく （4）今後の予定 ※資料：29 年度会議行事予定参照 資料 5 各項目共に資料の説明にとどまる			

平成 29 年度 第 2 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 議事録			
開催日時	平成 29 年 10 月 11 日（水）	会 場	（一社）神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 （○）	担 当 副 会 長：○福田亮一 委 員 長：○永島優子 副 委 員 長：○千賀浩一 伝統工法部会：部会長 ○山中信悟 副部会長 ×高野淳一 大型・耐火木造部会 （千賀浩一：兼務） 木造技術部会 部会長 ○寺坂良明 副部会長 ○堀池恒史		
（１）副会長挨拶 福田副会長より挨拶 （２）議事録について （今回担当：千賀） （３）永島委員長より今後の本会予定の説明 ・10月27日の統括委員長会議に、本日委員会の報告及び検討事項を報告予定。 ・次年度事業計画及び予算の各委員会の締切りが11月24日なので、11月初めまでに各部会は委員長に計画及び予算の提出するようにお願いした。（資料３） （４）前回議事録の確認 ・予算の承認については、総財務委員会の承認を得られれば、理事会へは報告でよい。 ・伝統構法部会の予定していた10月28日の建築士会開催の講習会は、諸事情により共催は中止となった。 （５）各部会からの各種進捗報告等 ①伝統構法部会 ・前回議事録（資料２）及び当日追加資料より報告 ・建築士会との共催は中止となったため、今年度の企画は３回の予定となる。 ・11月末から12月頃に現場見学会、1月中旬に限界耐力基本講習会の第１回、3月中旬に現場見学会を予定。また、次年度予定として5月中旬、7月中旬に限界耐力基本講習会の第２回と第３回を予定している。 ・開催規模３０名、参加費は見学会２０００円、講習会３０００円程度を予定。 ・講習会用テキストとしてＪＳＣＡ関西発行のマニュアルは著作権の関係で配布は不可。 ・相談事業窓口としてＨＰの作成、啓発活動用のチラシの作成を進める。 ②大型・耐火木造部会 ・本委員会後に第１回部会開催を予定。 ・委員１名増員を報告（ナイス㈱ 市川氏） ・「住・緑・家」運営専門委員会から、自治会館等の大スパン木造が多いことから、見学会及び講習会の共催依頼があり検討していくことに。 ③木造技術部会 ・前回議事録（資料２）及び当日追加資料より報告 ・木造特記仕様書の改訂作業を継続中。 ・プレカット工場見学会を企画、場所は厚木市七沢の㈱市川屋、時期は来年１月を予定。 ・見学会と質疑応答だけでは参加人数に不安あり、他に催し等の企画は可能か？ ・県産材利用の工場なので森林の見学。七沢温泉への日帰り入浴等。 ・新耐震木造住宅検証法の内容を検討し講習会の開催、堀池部会員作成ソフトの利用検討。 ・前回打合せで、大型耐火部会との共催見学会等を検討することにしていたが、本部会は、従来の木造住宅・建築物の扱いを目的にしているため、別活動の方がいいのではとのこと。			

(6) 12月15日統括委員長会の中間報告について

- ・部会員の出席はないが、資料の提出をお願いした。
- ・伝統構法部会の今年度の講習会と2回の見学会、及び木造技術部会のプレカット工場見学会の実施企画書は11月10日の総財務委員会に諮れるように進める。

(7) その他

- ・部会共通事項として、見学会、講習会は、C P Dの事前申請を忘れずにとの注意あり。

次回 正副部会長会議日程 11月27日(月) 16:00～17:00(忘年会を予定)

平成 29 年度 第 3 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 議事録			
開催日時	平成 29 年 11 月 27 日 (月)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担 当 副 会 長： 福田亮一 委 員 長：○永島優子 副 委 員 長：○千賀浩一 伝統工法部会：部会長 ○山中信悟 副部会長 高野淳一 大型・耐火木造部会 (千賀浩一：兼務) 木造技術部会 部会長 ○寺坂良明 副部会長 堀池恒史		
(1) 委員長挨拶 省略 (2) 議事録について (今回担当：寺坂) (3) 永島委員長より来年度予算案提出について 各部会より提出された予算案を委員長が修正した案について説明、協議する。 ・木造技術部会 講習会費5,000円/人でないと採算が取れないが、今までの経験や会員からの意見から3,000円/人上限と考えている。よって、参加人数を増やして予算計上することとした。 活動内容の宣伝や耐震業務委託等受注できる様ちらし、ホームページを本年度中に用意してほしい。 ・伝統構法部会 次年度見学会は1回で提出したが、3回にする予定。 講習会は、準備費としてかなり投資しているので5,000/人回でもよいのでは。 3時間程度。部員の講師。CPD考慮。 ・大型・耐火木造部会 見学会 国立で。 講習会 部員による講師料 3,000円/hは磯部氏に確認済。 以上にて委員長が事務局と打ち合わせ、調整。 (4) その他の連絡、確認事項 総括委員長会が12/15行われるので、各部会その際発表できる活動内容(木造専門委員会で10分程度)をプロジェクターで映し出せるようまとめて委員長あて送る。 発表の統括は千賀副委員長。 木造技術部会長(寺坂)は当日県から依頼された木造耐震講習会に出なければならないので、堀池副委員長に代行してもらう予定。 講習会ポイントカードは本年度で終了。次年度まで有効。 (5) 各部会からの各種進捗報告等 ①伝統構法部会 11/17部会開催。 12/19の見学会段取り。 1/29予定していた講習会はキャンセル。 3月中旬に保土ヶ谷大仙寺に見学会予定。30～40名募集。 ②大型・耐火木造部会 企画検討中。 ③木造技術部会 11/22部会開催。議事録は別途送付済。 1月に予定していたプレカット工場見学会は先方の都合もあり再度延期。 内容も見直し、勉強会の色を濃くしたい。 新耐震木造住宅検証法の講習会の実施に向けた内容協議。 (6) その他 次回 正副部会長会議日程 2月19日(月) 16:00～17:00 地下会議室			

平成 29 年度 第 4 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 正副部会長会 議事録			
開催日時	平成 30 年 2 月 19 日 (月)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者 (○)	担当副会長：×福田亮一 委員長：○永島優子 副委員長：○千賀浩一 (大型・耐火木造部会長兼務) 伝統構法部会：部会長 ○山中信悟 副部会長 ○高野淳一 木造技術部会：部会長 ○寺坂良明 副部会長 ×堀池恒史		
(1) 委員長挨拶 省略 (2) 議事録について (今回担当：高野) (3) 前回 11/27 議事録を資料 1 にて確認 (4) 各部会からの各種進捗報告等 ①伝統構法部会 資料 2 にて確認 ・平成 30 年 1 月 17 日 (水) 16:00～ ・次回 平成 30 年 3 月 12 日 (月) 16:00～ ・3/7「御寺の改修工事現場」見学会開催 (大仙寺) (申込：2 名) ・限界耐力計算講習会について 会費：¥5,000×30人＝150,000 → 永島委員長より 3 回の講習を 1 回として募集をするのか？ 受講者は名簿化するのか部会で確認して下さい。 → 山中部会長より修了証は発行しない。 ②大型・耐火木造部会 資料 3 にて確認 ・2/23『木質ハイブリット耐火建築物 国分寺プレーパーク・ライフ本社ビル』見学会開催 (申込：37 名) → 永島委員長より車椅子の方から見学会に参加出来ますかとおの問合せがあったことから、主催者側としては今後その様な記載配慮して行く必要があるのではないか。 ③木造技術部会 資料 4 にて確認 ・木造特記仕様書改定 → 永島委員長より木造特記仕様書改定作業の進捗状況を確認したい又、業務計画は有りますか？ →→寺坂部会長から特に無い、次回の部会で打合せをして 3/10 迄に永島委員長に報告します。 →永島委員長より、そもそも誰からの依頼で作業をしているのか？ →→ 寺坂部会長から前年度の執行部(棕副会長からの依頼)との回答。 ・新耐震木造住宅検証法について → 永島委員長よりいつ行うかまた費用を¥3,000 で 70 名の計画は厳しいのではないかと指摘。			

→→ 寺坂部会長から次回の部会で打合せをして 3/10 迄に永島委員長に報告します。

(5) 報告事項

①12/15 統括委員長会報告

→ 永島委員長より、会員への業務支援活動における外向き企画として、相談対応、出張セミナー、講師派遣の事業化の検討にあたり事務局対応をお願いするために各委員会にキーワード選定アンケートを実施するので回答をお願いします。

②その他

→ 永島委員長より、宮崎県より木材利用促進に関して神事協との連携を模索中。

(6) その他

- ・永島委員長より 6/1 の総会で各委員会の活動報告を行うが、現時点では誰が話をするのか未決定である。

・次回 正副部会長会議日程 4/6(金)16:00～17:00 @神事協地下会議室

平成 29-30 年度 第 5 回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 議事録			
開催日時	平成 30 年 4 月 6 日（金）	会 場	（一社）神奈川県建築士事務所協会 地階
出席者 （○）	担当副会長：○福田亮一 委員長：○永島優子 副委員長：○千賀浩一 伝統工法部会：部会長 ○山中信悟 副部会長 高野淳一 大型・耐火木造部会 （千賀浩一：兼務） 木造技術部会 部会長 ○寺坂良明 副部会長 堀池恒史		
（1）委員長報告事項 ・委員会活動報告を6/1に行うことが決定されている。 ・講師派遣実施したい。 （2）議事録について （今回担当：寺坂） （3）各部会報告 ①伝統構法部会 ・見学会報告 議事録参照 結果感想は良で、今後も機会あれば企画したい。 ヘルメット持参としたが持ってきた者が少なかった。 少量準備しておいて有料としたらどうか。 現地集合で、保険のかからない場合があるので、事前に事務局と打ち合わせ要。 ・連続講座 議事録、パンフレット参照 演習：ノートパソコン等持ち込み。ソフト（エクセル）はダウンロードの予定 テキストは各ダウンロードして持参。 6 部は事務局で一括発注可。 4/13広報締切。4/20総財務締切。5 月中旬には募集開始可能。 ホームページ、チラシ担当者は決定しているが、具体的内容は決まっていない。 チラシについては木造専門委員会でまとめる。 内容、名簿及び活動内容を紹介。 ②大型・耐火木造部会 見学会（国立）報告。 非会員が多かった。 部会は非開催。 日本木造耐火協会のシェルターが賛助会になったので、見学会を予定したい。 現部会員は 4 名。 都市型木造とかの名称が良いのでは。 総財務5/11までに。 C P D 対応手配を野口氏に依頼。開催日の 3 か月前までに。			

③木造技術部会

部会 2 回開催。

各部員の意向により 6 : 00 p m ~ 県民センター（会場費無料）にて。
議事録参照

特記仕様書改定作業

概ね完了。見直し及び体裁を整える作業を残すのみ。
改訂版の処遇は委員会に一任。

新耐震検証法講習会の実施

細部は事務局と協議の上決定。

次回 6 / 1 3（水）地階にて

平成 29-30 年 第 6 回 (一社) 神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会 正副部会長会議 議事録			
開催日時	平成 30 年 6 月 13 日 (水)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長：○福田亮一 委員長：○永島優子 副委員長：○千賀浩一 (大型・耐火木造部会長兼務) 伝統構法部会：部会長 ○山中信悟 副部会長 ×高野淳一 木造技術部会：部会長 ○寺坂良明 副部会長 ×堀池恒史 大型・耐火木造部会：部会員 ○市川 真		
(1) 福田担当副会長より挨拶 ・ 6 月 20 日基準法改正講習会の件についてなど (2) 議事録について (今回担当：千賀) (3) 報告事項 ① 6 月 1 日の総会に於いて、委員会活動報告がおこなわれ、木造専門委員会がある業務支援委員会も永島委員長が発表を行い、その中で専門委員会は、ほとんど無報酬で活動を行っていること、専門性の高さが強みであるので、その活用を考えていく必要があると報告。 ② 講師費用の改正について業務支援委員会で協議をおこなった。1 時間 1 万円を基本とし、経費については担当委員会の委員長の裁量に任せるとした内容で、次回理事会で承認される予定。 (4) 各部会からの各種進捗報告等 ① 伝統構法部会 資料 1 及び 5 月 17 日議事録にて確認 ・ 限界耐力連続講習会について 申込多数にて、当初 30 名予定が 36 名となる (資料 1 - 講習会名簿) 第 1 回 限界耐力計算 (計算方法について) 講師：山中部会長 第 2 回 準備計算 (荷重拾い、復元力特性) 講師：高野副部会長 第 3 回 総合演習 講師：相馬部会員 J S C A 関西の事例集マニュアルの一括購入に関して希望者を募る (3,000 円／冊を予定) レビューを必ず J S C A 関西へ申込み、実務をするように促す。 パソコン+エクセル利用環境は必須なため、事前に受講者にその旨お知らせするとのこと。 ② 大型・耐火木造部会 (部会員：市川真氏参加) ・ 日本木造耐火建築協会について 協会事務局でもある株式会社シェルターに賛助会参加を打診中。 永島委員長が協会の個人賛助会員として入会し、セミナーにも参加したとの報告あり。 ・ 部会員の市川氏より、ナイス株式会社の見学会とセミナーの案内があったことを報告。 ・ 大型、耐火の講習会として、使用材料関係の講習会を企画検討中。 ・ 大型伝統構法部会長、山中氏より、現在計画中の埼玉県秩父のこども園 (木造平家 1,600 m²) の構造見学会が可能かもしれないとの情報。 ③ 木造技術部会 資料 2 にて確認 ・ 新耐震木造住宅検証法について 講習会開催を企画、日時は 9 月中で時間は 2 時間程度、場所は横浜市技能文化会館を予定。 検証法の活用方法とフリーソフトの紹介の 2 部構成。 収支予算書については、永島委員長に確認をお願いする。 ・ 木造特記仕様書改定について 完成しており内容について、細かな確認をお願いしたい。 次回の統括委員長会議に諮る予定。OK であれば神事協 HP のアップデートを更新する段取り。			

次頁へ続く

(5) 前回議事録の確認

(6) その他

- ・HP作成について

木造専門委員会をトップに、それぞれの部会のページを設ける。

講習会の様子や写真を載せ、活動内容をアピールするほか、履修者名簿の閲覧も検討。

作成は永島委員長に一任する。

- ・次回 正副部会長会議日程 8月27日(月) 16:00～17:00 神事協会議室

平成 29-30 年度 第 7 回（一社）神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会正副部会長会 議事録			
開催日時	平成 30 年 8 月 27 日（月）	会 場	事務局会議室 16：00～17：00
出席者 （○）	担当副会長： 福田亮一 委員長：○永島優子 副委員長：○千賀浩一（大型・耐火木造部会長兼務） 伝統構法部会：部会長 ○山中信悟 副部会長 高野淳一 木造技術部会：部会長 ○寺坂良明 副部会長 堀池恒史		
議事録 寺坂 1.挨拶 永島委員長 2.報告事項 ①理事会報告 講師料決定 別紙参照 ②その他 ・木造特記仕様書はホームページに UP された。 ・木造技術部会 9/14 新耐震検証法講習会は理事会に報告済。新講師料も承認済。 ・資料代は余裕を持たせて計画するように。 ・8/30 に統括委員長会開催される。 3.予定議題 (2) 各部会からの各種進捗状況 ①伝統構法部会 ・2 回目限界耐力法講習会終了。 ・9 月部会で 3 回目講習会の打ち合わせをする予定。 ・ホームページ案 8 月末提出予定。赤川氏に案を依頼済。 ・青年会より技能文化会館（2/4）会場確保できそうなので限界耐力法の講習会依頼有。了承。 ・前記、行政にも声掛けする予定。 ②大型・耐火木造部会 ・先刻部会終了。 ・オブザーバー参加。見学会を町田で予定。11～12 月頃希望。 ・その他港南区の幼稚園を予定。シェルターさんより、山形にもあるとのこと。 ・次回（9/26）の予定。 ③木造技術部会 ・7/3 部会開催。検証法講習会内容検討、申し合わせ。議事録参照。 ・部員が講習会に参加する場合。 部員のみで行う講習会について、部員からも講習会費を徴収するのはおかしいのでは。 内容も判っており、手伝いは事務局で担当するので、出る必要もないという事もあるが、 今後の改良点等を話合うのに出席していないと問題点を掌握できない。 →受講者を登録するケースでは必要になる。 →ケースバイケースで考える必要があるのでは。 ・今後の活動予定。建築用木材を発注する際に生じる問題点の講習会（オプションとしてプレカット工場の見学）。 (3) ホームページの作成について 9 月末までに作成 (4) その他 次回 正副部会長会議日程 10 月 12 日（金）16：00～ 地下会議室にて			

平成 29-30 年度 第 8 回（一社）神奈川県建築士事務所協会 木造専門委員会正副部会長会 議事録			
開催日時	平成 3 0 年 1 0 月 1 2 日（金）	会 場	神事協地下会議室
出席者 （○）	担当副会長： 福田亮一 委員長：○永島優子 副委員長：○千賀浩一（大型・耐火木造部会長兼務） 伝統構法部会：部会長 ×山中信悟 副部会長 ○高野淳一 木造技術部会：部会長 ○寺坂良明 副部会長 ×堀池恒史		
1. あいさつ 2. 報告事項 ①9/21 理事会報告（大型・耐火木造部委員変更） ・横浜支部 市川真委員から横浜支部 会田 利知へ変更された旨を報告。 ②その他 ・なし 3. 予定議題 （1）議事録について （2）各部会からの各種進捗報告等 ①伝統構法部会 ・ 9/20 講習会準備会開催 ②大型・耐火木造部会 ・ 8/27、9/26 部会開催 ・ 12/8「森が丘幼稚園見学会および設計者による講習会」について 実施企画書により説明された。 講師：有限会社 正木建築研究所 正木 拓 様（会員外） 会場：横浜市港南区笹下 1-11-16（京浜急行線 上大岡駅から徒歩 15 分） ③木造技術部会 ・ 9/14 新耐震木造住宅検証法講習会について実施報告された。 （3）ホームページの作成について ・ データ等の提出を再依頼した。 （4）その他 ①森林環境税等について ・ 参考資料を配布した。			